

# やまが

平成29年6月1日 発行／山鹿市議会

# 市議会だより

第13号



初議会(2月20日議場)

**もくじ** ▶

議会の構成 .....	P2～3
常任委員会審査と報告 .....	P4～6
市政のここが聞きたい(一般質問) .....	P7～10
審議した議案と結果一覧・主な議案 .....	P10～11
議会の主な動き・人事案件他 .....	P12



山鹿市議会議長  
永田 健

## 身近な議会へ

日頃より市議会へのご理解、ご協力に  
対し心からお礼申し上げます。

議員20名全員がそれぞれの持つ力を生か  
したチームワークを発揮し、山鹿市のさ  
らなる発展と住民福祉の向上のため、誠  
心誠意取り組み決意であります。

この市議会だよりを通し、議会活動や議  
論の内容がわかりやすく、また開かれた  
身近な議会として市民の皆さまに届くよ  
う、議員自らが紙面づくりを手掛け努力  
してまいります。

市議会に対し、これまで以上のご支援、  
ご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 総務文教常任委員会 任期2年

- 1 総務部の所管に属する事項
- 2 会計管理者の所管に属する事項
- 3 監査委員の所管に属する事項
- 4 公平委員会の所管に属する事項
- 5 選挙管理委員会の所管に属する事項
- 6 教育委員会の所管に属する事項
- 7 消防本部の所管に属する事項
- 8 他の委員会の所管に属しない事項



寺崎 勇児委員長



富丸 洋一郎副委員長



池田 誠一委員



吉本 政幸委員



藤本 峰秀委員



勢田 昭一委員



小川 榮二委員

### 市民福祉常任委員会 任期2年

- 1 市民部の所管に属する事項
- 2 福祉部の所管に属する事項
- 3 福祉事務所の所管に属する事項
- 4 市民医療センターの所管に属する事項



服部 香代委員長



平井 邦廣副委員長



芹川 正美委員



北原 昭三委員



有働 辰喜委員



芋生 よしや委員

建設経済常任委員会 任期2年

- 1 経済部の所管に属する事項
- 2 建設部の所管に属する事項
- 3 水道局の所管に属する事項
- 4 農業委員会の所管に属する事項



永田 紘二 委員長



富田 弘海 副委員長



横手 啓介 委員



堀 茂幸 委員



藤原 豊 委員  
(副議長)



立山 大二朗 委員

◎委員長 ○副委員長

都市計画審議会 任期2年

市が定める都市計画に関する調査及び審議を行う。

横手 啓介  
藤本 峰秀  
有働 辰喜

議会運営委員会 任期2年

議会運営の全般について協議し、意見調整を図る。

◎ 富丸洋一郎      ○ 芹川 正美  
寺崎 勇児        永田 紘二  
富田 弘海        服部 香代

奨学生選考委員会 任期1年

奨学生の選考を協議する。

小川 榮二  
芋生よしや

山鹿植木広域行政事務組合議会議員 任期4年

組合議会の議員定数は10人で、山鹿市6人、熊本市4人で構成されている。

寺崎 勇児        永田 紘二  
富丸洋一郎       富田 弘海  
有働 辰喜        小川 榮二

小・中学校規模適正化等協議会 任期2年

学校の適正規模等、望ましい教育環境の整備に係る事項について調査及び協議する。

寺崎 勇児  
富丸洋一郎

監査委員 任期4年

市の財務・行政・経営運営事務が適切で効率・効果的に行われているか審査する。

横手 啓介

# 方保田東原遺跡出土品重文指定

◆付託案件 議案6件：可決  
◆現地調査

- ①カルチャースポーツセンター
- ②方保田東原遺跡
- ③めのだけ小学校

◆主な審議内容

## 総務部関係

議案第18号 平成29年度山鹿市一般会計予算

**問** 防災対策費の水中ポンプリース料はどんなことか？

**答** 豪雨時期に備えて、旧山鹿地区内(下町など)7カ所16基を備えている。そのリースである。

**問** 空き家数と300万円での解体件数はどれだけか？

**答** 平成28年度に調査をしている。やがて件数が増えつきりする。

解体費用の2分の1を補助。5件の解体を計上している。

**問** 防災備蓄としての非常食の数は？

**答** 震災前は3000人の3日分(2700食)。半分を震災時に使用したが、支援物資として届いたので、現在7000人の3

日分を備蓄している。災害時の備蓄数は今後検討する。

## 教育部関係

議案第3号 平成28年度山鹿市一般会計補正予算(第6号)

**問** カルチャータennisコート・多目的グラウンドの照明設備は設計に入っているか？

**答** 設計上は計上している。6月議会において工事を上程予定。

議案第16号 山鹿市社会体育施設条例及び山鹿市立小・中学校体育施設の使用に関する条例の一部を改正する条例

**問** どうして山内小学校体育館のみが使用されるのか？

**答** 米野岳小は昭和48年、千田小は昭和49年に建設され、老朽化しているので使用不可。山内小は平成8年に建設され、面積も広く、社会体育施設として利用可能なため。

議案第18号 平成29年度山鹿市一般会計予算

**問** 平成31年学校部活動廃止を受けて、やまが総合スポーツクラブへの移行は？

## 答

各種目(サッカー、野球など)のクラブやスポーツ少年団と連携を深め、活性化させる。

## 問

子ども相談事業はどんな体制か？その相談内容は？

## 答

子ども総合相談窓口には、相談員4名、保育相談員1名、臨床心理士1名。また学校では、スクールカウンセラー4名(県職)、スクールソーシャルワーカー3名(内2名は県職)の体制。

相談窓口における相談内容の内訳は、不登校22%、虐待20%、発達16%などである。

## 問

統合校の小学生・中学生のスクールバスで問題(発生)などはないか？

## 答

バスの座席を破損する事案があり、学校で指導した。基本的にバスの利用は、小学生4キロ、中学生6キロとしている。ただ安全対策・道路事情などを配慮している。

## 現地調査

### ①カルチャースポーツセンター

テニスコート並びに多目的グラウンドの整備状況を調査。グラウンドの全体的な排水を考え勾配に気を付けて造成していた。

### ②方保田東原遺跡

山鹿市出土文化財管理センターで出土品を調査。弥生時代から古墳時代前期(今から

1900年～1700年前)のものが出土しており、今日の答申で、石包丁形鉄器・巴形銅器・家形土器・石杵など952点が、夏の官報告示で国の重要文化財となると説明がある。

### ③めのだけ小学校

4月開校に向けての施設・設備を調査。増築校舎棟・教室棟改修・管理棟改修・室内運動場改修その他駐車場など開校に向けて仕上げの工事が進んでいた。



鉄器群



青銅器群 (最上段が巴形銅器)

# 特定保健指導実施率県下14市中1位

◆付託案件 議案10件：可決

◆主な審議内容

議案第6号 平成28年度山鹿市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)

介護基盤緊急整備特別対策事業費で、施設の許可は続くのか。

平成29年度までの第6期介護保険事業計画に基づき、小規模多機能型居宅介護や介護予防拠点の整備計画を公募している。

平成30年度以降については、第7期計画の策定段階で施設整備を検討する。

議案第10号 平成28年度山鹿市病院事業会計補正予算(第2号)

ジェネリック医薬品利用率は。利用は誰の判断か。

ここ数年現状の61%台利用率である。

国保配付の、希望シールを保険証に貼り、提示してもらうことで判断。また医師・薬局も希望を聞き調剤しているの、利用は増加。

マンモグラフィなど女性の技師の採用は検討しないのか。

平成29年4月1日採用予定である。

議案第18号 平成29年度山鹿市一般会計予算(中所管)

家庭ごみ戸別収集委託、生ごみ処理器設置補助金の内容と実施状況は。

戸別収集は困難な方への支援で、介護支援と関連するため、福祉部と協議して実施している。生ごみは自家処理を前提としているため、処理機器設置補助は続けていきたい。

地域自治振興交付金の内容。昨年の問題を受けての対応はどうか。

地域コミュニティ活動等の推進・発展のため、地域づくり・自治活動を住民自らが行う主体的な協働組織に対して、助成するもの。問題に対して重く受け止め、地域協働組織すべての団体に対し、実績報告書の在り方、総会の開催・監査報告書の写し提出等、運用について厳正に行うよう指導した。

平成26年頃に薄尾斎場の空調設備改修が行われたが、冬季に空調が効かず午前中の利用がで

きないことがあったそうだが、どうなったのか。

寒冷地仕様でなく不便をかけたが、指定管理予算の中で施工業者が対処し、今後不便をかけるまいよう対応する。

議案第19号 平成29年度山鹿市国民健康保険事業特別会計予算

特定健康診査は早期発見・医療費削減につながる、県・他市に比べてどうか。

平成27年度受診率が40.7%（県平均35.3%）県内14市中2位。特定保健指導実施率は90.5%で（県平均38.7%）14市中1位である。

人間ドック助成額増の声はないのか。

助成額増の要望は特にあがっていない。県・国からの助成事業ではなく市町村単独事業であり、現在は4割補助としている。

議案第28号 平成29年度山鹿市病院事業会計予算

診察間隔が3カ月から2カ月ごとと短くなったのはなぜか。

医師会、薬剤師会から改善要望があり、処方日数が60日を超えないように対処している。

入院直後に転院先を問われ不安になるが、どうなっているのか。

急性期病院として専門的治療を中心に受け入れており、症状が安定され回復期などになると家族の意向を第一に、他病院などへの転院をお願いしている。地域医療連携室で相談にも応じているが、今後も入院患者の気持ちに配慮しながら対応していきたい。

診察待ち時間、会計待ち時間が長すぎないか。待っている間の体調が悪い方の把握はできているか。

予約で受診がスムーズになるように努めている。受付や、診察室との出入り時に、体調が悪い方などへの気配り目配りを心掛けていく。



# ワイナリー建設7月着工



◆付託案件 議案15件…可決

◆陳情1件…不採択

◆現地調査

①あつまる山鹿シルク養蚕工場

②天空桑園

③菊鹿ワイナリー建設予定地

◆主な審査内容

議案第20号 平成28年度山鹿市一般会計補正予算(第2回)中所管

問

歴史的地区環境整備街路事業が減額されているが街路事業整備は継続していくのか。

答

現在、豊前街道駐車場まで整備している。当初は6100万円の予算であったが、国の交付金の減額配分により30メートルほど延長を短くした。地元の要望もあるので整備を継続したい。

問

サイン整備事業で320万円の減額をしているが、総合案内板の整備は予定通りできたのか。

答

設計の段階でコスト削減を図ったために残額が生じたもので、案内板の整備は予定どおりで完成した。

問

菊鹿ワイナリーの建設はいつからスタートするか。

設定になった。

議案第18号 平成29年度山鹿市一般会計予算(中所管)

問

浄化槽設置整備事業が前年度より減っているが、重点区域の上乗せ補助は平成31年度までか。

答

浄化槽購入の通常補助はあるが、上乗せ補助30万円は平成31年度までで終了する。

問

有害鳥獣対策事業の今後の方針は。

答

猟友会と啓発活動を図りながら猟をする方を増やしたい。

問

企業誘致対策事業が230万8000円では少ないのではないか。

答

これは旅費と工場等の増設をした企業への奨励金が主である。民有地、遊休の市有地、廃校などをリストアップして誘致活動をしている。新たな工業団地等は検討していく。

問

桜町のイオン進出予定はどうなったか。

答

農振除外をイオンが断念し、進出を取りやめた。

議案第21号 平成29年度山鹿市農業集落排水事業特別会計予算

問

集落排水のつなぎ込みの水洗化率はどうか。

答

平成28年度末で全体の水洗化率としては74パーセントである。

議案第23号 平成29年度山鹿市簡易水道事業特別会計予算

問

鹿北の原水源のヒ素対策はどうか。

答

須屋水源とのブレンドで薄めて供給している。須屋水源の水量が減少してきているので、維持するために設計費を計上している。

陳情第1号 地場産素牛導入助成に関する陳情書

素牛価格が高騰していることは理解できるが、予防接種の支援事業を平成28年度から拡大し、山鹿産の肉牛のブランドを推進していることから不採択とすべきものと決した。

## 現地調査

①あつまる山鹿シルク養蚕工場

消防点検と重なったため、建物外から調査、後日(3月24日)に内部調査を実施し、最先端かつ高度な技術を用いた設備を備えた工場が建設されたことを確認した。

②天空桑園

あつまる山鹿シルク養蚕工場にて使用される桑の葉を栽培する、天空桑園を調査。広大な敷地を活用し、利便性の高い供給を実現可能としている。

③菊鹿ワイナリー建設予定地

菊鹿ワイナリー建設が予定される土地の現地調査を実施した。

# 市政のここが聞きたい！

インターネット録画配信をご覧ください。

山鹿市  
ホームページ

→ 市議会  
一覧

→ 定例会の  
様子

の順にクリックしてください。

## 質問 企業誘致について

働く場の確保として企業誘致に力を入れるべき。どう推進していくのか。

人口減少対策、経済の活性化、定住促進として既立地企業支援の充実や新規企業（ソフト事業、研究開発等も含む）の積極的な誘致及び熊本地震被災地に十分配慮しながら大学誘致もしていく時ではないか。

**答弁:**(経済部長)

既立地企業には訪問し情報提供、課題の発見、解決支援を行う。新規誘致については県等との連携を図り積極的に進める。労働力確保の取り組みも重要で高校訪問をはじめU、I、Jターン者の獲得等にも努めていく。



服部香代議員

## 質問 図書館司書及び読書活動推進員の配置について

図書館職員の雇用形態について問う。小中学校の読書活動推進員の活動は読書力、読解力の向上にも大変重要であるがどう考えているか。子どもの不利益にならないような取り組みになっているか。

**答弁:**(教育部長)

2つの図書館に19名(全て非常勤職員)を配置。平成29年度は1名増員予定。読書活動推進員は学校統合により1名減の4名を計画している。

## 質問 バイオマスセンターの今後の方向性について

年間4千万円超の赤字が続いている。運営について民間活力導入も検討しているということだが今後どうしていくのか。早急に取り組むべきだ。

**答弁:**(経済部長)

現在の直営方法は見直す必要がある。家畜排せつ物搬入農家に戸別に処理施設を整備してもらう方法や民間事業者による運営(現在使用できない発電設備を整備し売電による事業展開)等複数の選択肢から早い時期に方向性を決定していく。



バイオマスセンター



富田弘海議員

## 質問 ふるさと応援寄附金について

- ① 現在のふるさと応援寄附金の申込状況と希望の多い返礼品はどのようなものか。また、平成29年度目標額はどれくらいを見込んでいるか。
- ② 4期目のスタートに当たっての市長の思いについて

**答弁:**(①総務部長 ②市長)

- ① インターネット申込や返礼品の選択、クレジットカード決済などのシステム構築により、本年3月1日現在、平成28年度ふるさと応援寄附金の申込状況は、308件、993万4千円である。希望の多かった返礼品は、肉類151件、米53件、酒類22件である。平成29年度は、目標寄附金額を5千万円と設定している。



やまが和牛



菊鹿棚田米  
森のくまさん

- ② これまで築き上げてきた成果の上に立ち、第2次山鹿市総合計画に掲げる「人を創る」、「経済を創る」、「住み続けたいまちを創る」の3本の柱の深化と、山鹿市総合戦略に掲げる「やまがの経済の飛躍」、「人が創る地域と未来」を方針とする地方創生の取り組みを引続き推進していく。

特に、次に掲げる項目を重点的に取り組む。

- 1) 地方創生・山鹿市総合戦略の実現。
- 2) 中心市街地の課題解決と中心部の活力を生み出す。
- 3) 新焼却施設の建設、学校再編、第2次カルチャースポーツセンター整備など、社会資本整備を効果的に進める。
- 4) 女子ハンドボール世界選手権大会、ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピックを契機とした国内外戦略を進める。
- 5) 市民生活に身近な社会インフラの最適整備を図る。など

## 質問 国民健康保険税について

今の国保税の負担は限界。山鹿市には財政調整基金が68億円ある。一般会計からさらなる繰り入れを行い、一世帯2万円の引き下げを求め。見解を問う。

答弁:(福祉部長)

国保税の引き下げを求めるとのご意見は、市民の声として真摯に受け止めたい。



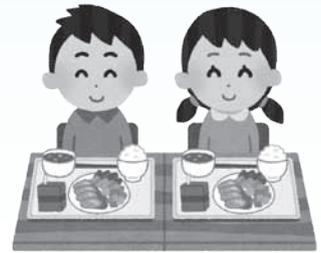
芋生よしや議員

## 質問 子育て支援について

- ① 学校給食費の無料化をした場合の費用、県内の無料化の実施状況。山鹿市で、実施すべきだと思うが見解を問う。
- ② 就学援助制度の国の補助基準項目にあるPTA会費・クラブ活動費など支給科目を広げるべきではないか。入学準備金の単価を国基準に引き上げるべきではないか。見解を問う。

答弁:(教育部長)

- ① 小学校で1億1千7百万円、中学校で7千万円ほどの財源が必要。県内では、山江村と水上村が全額補助しているほか、荒尾市が小学校の無料化を打ち出している。経済的に困難な児童生徒の保護者には、就学援助制度で給食費を含めた、学校で必要とされる費用の助成を行っており、給食費の支援は充実しているものと考えている。
- ② 山鹿市では、PTA会費などは対象から外している。総合的に判断して支給内容を決めている。入学準備金の引き上げについては、国基準に合わせるよう対応を進めている。



北原昭三議員

## 質問 健康マイレージの導入・進捗状況について

健康マイレージの導入に対する進捗状況はどのようになっているか。

答弁:(福祉部次長)

民間団体を構成員に含めた「プロジェクトチーム」を発足し「山鹿市民歩こう運動」の一歩前進に向けた具体的な取り組み、さらに健康マイレージ制度の早期導入に向け、しっかりと検討をすすめている。

## 質問 准救急隊員の創設について

本市の消防本部として准救急隊員の創設についての見解を伺う。

答弁:(消防長)

現在のところは当該制度の教育研修の整備もなされていないことから、今後、県教育機関等の動向も注視しながら検討していきたいと考えている。

## 質問 あいのりタクシーの利用状況と増便について

あいのりタクシーの利用状況はどうなっているか。また、山鹿子ヨマト号の増便について、総合的に判断された内容について伺う。

答弁:(市民部長)

全地域を通しての平成28年度の利用見込み者数は2万9800人、あいのり率の見込みは1便あたり2.13人となっている。運行拡大については、平成29年度の早い時期に路線バスの乗降調査を行い、あいのりタクシーの運行増便等についてバス事業者をはじめ関係機関との協議を行いたいと考えている。

## 質問 学校における給食費の公会計化について

本市の給食費の公会計化システム導入についての見解を伺う。

答弁:(教育部長)

昨年の6月には文部科学省生涯学習政策局長名にて、「学校現場における業務の適正化に向けて」として、徴収業務の軽減について環境整備を推進する通知が届いている。早急に移行することは不可能だが、これらのメリット・デメリットを勘案し、判断する。

## 質問 新養蚕産業構想について

新養蚕産業構想の推進に伴う伝統養蚕業の振興と本市における経済効果について市長の考えを伺う。

### 答弁:(市長)

かねてから、本市の伝統産業である養蚕業を再興させたいと考えていたが、一方で、従来の養蚕業では、生産効率の低さや、重労働であるといった課題を抱えていた事実もある中、あつまる山鹿シルクと本市で進める「新養蚕産業構想」において、従来の課題を克服した「周年無菌養蚕システム」を採用し、新規養蚕業として再生することを目指している。

4月から12名の職員を採用され、雇用や定住の促進にも成果を収めており、本格稼働の過程でさらに雇用の拡大が見込まれる。将来的には山鹿が関連産業の一大拠点となり、地場企業と連携した新産業の創出につなげ、山鹿の知名度向上や雇用の創出、移住・定住の促進を図り地方創生を実現したいと考えている。



N S P 山鹿工場竣工 (旧広見小学校跡地)



富丸洋一郎議員



立山大二郎議員

## 質問 女子ハンドボール世界大会を包括するスポーツ・文化振興について

### 答弁:(教育部長)

官民一体の「ハンドボールの街やまが連絡協議会」が平成28年12月に発足。世界大会をハンドボール振興の最大の好機と捉え、各開催地が一体となって、PR活動に努める。また、スポーツと文化とを一体的に活用する仕組みについて、スポーツコミッション等も研究する。

## 質問 学校教育の現状と支援について

- ① 教職員の定時退勤日は守られているか。
- ② 低所得家庭等の子どもに対する学力向上の取り組みは。
- ③ インクルーシブ教育について。

### 答弁:(教育部首席教育審議員)

- ① 学校によって取り組みの差がある。教職員の負担感軽減のため強化する。
- ② 個別指導、退職校長会による補完指導、地域人材を活用する「地域未来塾事業」を実施し学習機会を提供。
- ③ 障がいの有無にかかわらず共に学ぶインクルーシブ教育は、全国的にも高評価。学校に合理的配慮協力員を2名配置し支援。



2019 女子ハンドボール  
世界選手権大会  
24th IHF WOMEN'S HANDBALL  
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO / JAPAN 2019

## 質問 山鹿版DMO設立の進捗状況について

### 答弁:(経済部長)

官民協働で観光地として稼ぐ力を引き出す組織のDMOの設立は、平成30年度内を目標とする。

## 質問 空き家・空き店舗活用の現状と今後の見通しについて

- ① 空き家・空き店舗の把握は。
- ② インキュベーション施設について。

### 答弁:(①市民部長、②経済部長)

- ① 空き家バンク制度の他、廃屋も含め平成28年度に全域を調査。管理状態ごとに区別しデータベース化。各部署・県とも連携し、歴史的街並み再生に着手。
- ② 起業や創業を支援するインキュベーション施設は、県下でも運用事例があるが、さらに調査する。

## 質問 地方教育行政の法律改正について

- ① 従前の教育長と新「教育長」の違いについて問う。
- ② 教育委員会において、現在多くの事業を決定する教育委員の責務は非常に重要である。職種を取り組みながら定数を弾力的に増やす考えは無いか問う。

答弁:(①教育部長、②市長)

- ① 新「教育長」は、教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表する。従来の教育委員長と教育長の立場を併任することとなる。
- ② 当面は現在の体制を維持しつつ、教育委員の任命に当たっては、委員数の他、職種等について検証させていただきたい。



永田紘二議員

## 質問 山鹿市の消防力確保について

- ① 機能別団員の募集状況について問う。
- ② 山鹿市の消防力確保について問う。

答弁:(①消防長、②市長)

- ① 現在、基本団員と機能別団員を並行して募集しており、4月中旬には全団員数が確定する。
- ② 山鹿市としては、市民の安全・安心はまちづくりの基本であるため、防火防災・水防面を強化することが必要と考える。今後は常備消防においても消防力の低下を招かないよう現体制で強化を図っていく。

## 質問 地域包括支援について

- ① 地域包括支援の現状や課題をどう捉えているか。
- ② その対策及び委託をどのように考えているか。

答弁:(①福祉部長、②市長)

- ① 介護従事者の確保・定着や地域で支えあう体制づくりの推進が課題である。
- ② 地域体制の確立が大事である。委託は、メリット、デメリット等を十分精査し、将来のあり方を模索したい。

## 質問 まちなかの元気、活性化について

駐車場の確保をはじめ、まちなかの活性化に向けた市長の意気込みを伺う。

答弁:(市長)

山鹿が将来にわたって持続的に成長していくためにも、大型観光バス等の駐車場の確保をはじめ、まちなかの元気づくり、活性化策に全力で取り組んでいく。

## 平成29年3月定例会における審議結果表

議案等番号	案	件	結果
議案第3号	平成28年度山鹿市一般会計補正予算(第6号)		可決
議案第4号	平成28年度山鹿市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)		可決
議案第5号	平成28年度山鹿市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)		可決
議案第6号	平成28年度山鹿市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)		可決
議案第7号	平成28年度六郷財産区特別会計補正予算(第1号)		可決
議案第8号	平成28年度稲田財産区特別会計補正予算(第1号)		可決
議案第9号	平成28年度稲田六郷財産区特別会計補正予算(第1号)		可決
議案第10号	平成28年度山鹿市病院事業会計補正予算(第3号)		可決
議案第11号	平成28年度山鹿市下水道事業会計補正予算(第3号)		可決
議案第12号	山鹿市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び山鹿市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例		可決
議案第13号	山鹿市一般職の職員の給与に関する条例及び山鹿市水道事業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例		可決
議案第14号	山鹿市オフトーク通信施設条例を廃止する条例		可決
議案第15号	山鹿市特別会計条例及び財産区の財産の管理及び処分に関する条例の一部を改正する等の条例		可決
議案第16号	山鹿市社会体育施設条例及び山鹿市立小・中学校体育施設の使用に関する条例の一部を改正する条例		可決
議案第17号	山鹿市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例		可決
議案第18号	平成29年度山鹿市一般会計予算		可決
議案第19号	平成29年度山鹿市国民健康保険事業特別会計予算		可決
議案第20号	平成29年度山鹿市後期高齢者医療特別会計予算		可決

議案等番号	案 件	結 果
議案第21号	平成29年度山鹿市農業集落排水事業特別会計予算	可決
議案第22号	平成29年度山鹿市介護保険事業特別会計予算	可決
議案第23号	平成29年度山鹿市簡易水道事業特別会計予算	可決
議案第24号	平成29年度六郷財産区特別会計予算	可決
議案第25号	平成29年度城北財産区特別会計予算	可決
議案第26号	平成29年度稲田財産区特別会計予算	可決
議案第27号	平成29年度山鹿市水道事業会計予算	可決
議案第28号	平成29年度山鹿市病院事業会計予算	可決
議案第29号	平成29年度山鹿市下水道事業会計予算	可決
議案第30号	副市長の選任について	同意
議案第31号	教育委員会教育長の任命について	同意
議案第32号	教育委員会委員の任命について	同意
議案第33号	公平委員会委員の選任について	同意
議案第34号	監査委員の選任について	同意
陳情第1号	地場産素牛導入助成に関する陳情書	不採択
議員提出議案第1号	山鹿市議会委員会条例の一部を改正する条例	可決
意見書案第1号	指定給水装置工事事業者制度に更新制の導入を求める意見書	可決

## 賛否表

○は賛成 ●は反対 欠は欠席

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
議 案	立山大二朗	小川 榮二	芋生よしや	勢田 昭一	有働 辰喜	服部 香代	富田 弘海	富丸洋一郎	藤本 峰秀	北原 昭三	芹川 正美	藤原 豊	平井 邦廣	吉本 政幸	池田 誠一	堀 茂幸	永田 紘二	横手 啓介	寺崎 勇児
議案第17号	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

上記以外の案件は全会一致で審議結果表のとおりとなりました。(議長は採決には加わりません)

### 【主な議案及び審議・施策】

#### 平成29年度

#### 山鹿市一般会計予算(骨格予算)

255億1000万円  
(前年度比△9.1%)

#### ふるさと応援事業

8251万3千円  
(前年度予算1720万7千円)

#### 地域づくり事業

(地域自治振興交付金等)  
4198万円  
(前年度予算4378万円)

#### 子ども医療費助成事業

2億401万4千円  
(前年度予算2億862万円)

#### 農業担い手支援総合対策事業

3808万5千円  
(前年度予算7382万4千円)

#### 道路維持費

1億1417万7千円  
(前年度予算1億3747万8千円)

その他、国民健康保険等特別会計を含む予算総額(純計)は、456億3426万4千円  
(前年度比△4.9%)

### 反対討論

#### 芋生よしや議員

##### ◎議案第17号

「山鹿市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例」

今回の条例改正では、公選制廃止、市町村長任命制となり恣意的選任になりかねない。農業委員会定数半減、推進委員新設は、農業者代表機関としての権限を奪い、「農地流動化の事務的団体に変質」していくおそれがあり条例制定に反対。

##### ◎議案第18号

平成29年度山鹿市一般会計予算

マイナンバーは、安全性と信頼性に疑いがあり、市民にとって不必要で危険な仕組みである。

また、学校統廃合は、今一度立ち止まって再検討が必要と思われる。よって、これらの予算に反対する。

##### ◎議案第19号

平成29年度山鹿市国民健康保険事業特別会計予算

市民の負担能力を超えた高すぎる国保税であるため、一般会計からのさらなる繰り入れをし、市民の負担軽減に努めるべき。

#### 有働辰喜議員

##### ◎議案第18号

平成29年度山鹿市一般会計予算のうち「め」のだけ小学校」建設費及び遠距離通学対策事業費の「め」のだけ小学校区」に係る運行経費について反対する。

鹿央町民は小学校統合に反対しておらず、むしろ子ども達の教育環境の改善を目指し早期統合を望んでいた。1中学校1小学校にこだわる施策により大分遅れたが、統合小学校の開校には大きな期待をしている。

しかし、1市4町が合併し誕生した山鹿市で鹿央町からだけ地域コミュニティの核である小学校が削減する施策に反対し、統合位置決定の不透明さその他の町同様鹿央町にも小学校を残すため、山鹿市長に対し金支差出等請求事件として地域住民が提訴し、係争中であり司法の判断を仰ぐべきと考え反対する。

## 議会の主な動き

1月	4日(水)	仕事始め式 全員協議会 広報委員会
	8日(日)	山鹿市消防団出初式・一斉放水
	9日(月)	山鹿市成人式
	17日(火)	山鹿市防災のつどい
	18日(水)	山鹿市「夢プロジェクト」講演会
	26日(木)	九州市議会議長会第4回理事会
	28日(土)	鞠智城・東京シンポジウム
2月	1日(水)	百歳到達者表敬訪問
	2日(木)	全国広域連携市議会協議会第48回総会
	3日(金)	山鹿灯笼浪漫・百華百彩オープニングセレモニー
	4日(土)	赤穂十七義士慰霊祭
	6日(月)	熊本県市議会議員研修会
	20日(月)	2月臨時議会 全員協議会
	23日(木)	議会運営委員会
24日(金)	百歳到達者表敬訪問	
26日(日)	山内小学校閉校記念式典 米野岳小学校閉校記念式典	
28日(火)	水源感謝祭	
3月	2日(木)	3月定例会開会 全員協議会
	4日(土)	鹿本地域植樹祭
	5日(日)	千田小学校閉校記念式典 米田小学校閉校記念式典
	8日(水)	3月定例会質疑・一般質問 広報委員会
	9日(木)	3月定例会質疑・一般質問・委員会付託
	10日(金)	建設経済常任委員会
	11日(土)	鞠智城跡「特別研究」成果報告会
	13日(月)	市民福祉常任委員会
	14日(火)	建設経済常任委員会 市内中学校卒業式
	15日(水)	総務文教常任委員会
	16日(木)	議会運営委員会
	17日(金)	米野岳中学校校区小学校卒業式
	19日(日)	広見保育園閉園式
	20日(月)	第5回清浦総理顕彰あんずの丘マラソン大会
	21日(火)	3月定例会閉会 全員協議会
24日(金)	市内小学校卒業式(米野岳中学校校区以外)	
25日(土)	岳間保育園閉園式	
28日(火)	全国高等学校選抜自転車競技大会(~26日) 百歳到達者表敬訪問	

## 行政 視察

## ようこそ山鹿市へ

2月1日 埼玉県鴻巣市 認知症支援体制の構築事業について

2月7日 群馬県渋川市 認知症支援体制の構築事業について

### 【人事案件】

市長から提出された選任については、次のとおり同意しました。

#### <副市長>

山鹿市上吉田 池田 永実氏

#### <公平委員会委員>

山鹿市菊鹿町 佐藤 公俊氏

市長から提出された任命については、次のとおり同意しました。

#### <教育長>

山鹿市菊鹿町 堀田浩一郎氏

#### <教育委員会委員>

山鹿市鹿本町 栗川 亮一氏

#### <監査委員>

山鹿市鹿央町 角田 英勝氏  
山鹿市山鹿 横手 啓介氏(新任)

議長から指名された「選挙管理委員及び同補充員」については、次のとおり同意しました。

#### <選挙管理委員会委員>

##### 選挙管理委員

山鹿市中 小島 邦夫氏(新任)  
山鹿市鹿北町 東 栄二郎氏(新任)  
山鹿市菊鹿町 古閑 恭一氏  
山鹿市鹿本町 江住 昌蔵氏(新任)

##### 選挙管理委員補充員

山鹿市鹿央町 富安 豪氏(新任)  
山鹿市杉 長瀬 洋子氏  
山鹿市方保田 緒方 浩介氏(新任)  
山鹿市寺島 渡辺 和代氏(新任)



### 広報委員

前列左から 吉本 政幸 勢田 昭一  
後列左から 芋生よしや 立山大二朗

広報委員 吉本政幸

「市議会だより」を発行し始めて4年目を迎えます。今回で13回皆さまにお届けすることができました。議会を身近なものと感じていただくことを目標に編集し発行してまいりましたが、皆さまの目、どのように写っているのか気になります。さてこのたびの市議会改選に伴い新しい議員さん3名を迎え、新たな広報委員会がスタートしました。

今までと幾分か違った視点でお届けできるのではないかと考えます。ご意見などお気付きのことがございましたら、各広報委員及び議会事務局へお伝えいただければ幸いです。

編集後記